

アドグリーンコート®カラーガイド 全14色



EX-312α (ネオブラック) **EX-009** (ホワイト) 日射反射率(赤外線領域) **61.5%** 日射反射率(赤外線領域) **87.0%**

※濃厚色4色については α仕様となっております。

- ·EX-020 α (クール・ダーク) ·EX-021 α (クール・グリーン) ·EX-022 α (クール・ブラウン)
- ·EX-312 α (ネオブラック)

※目射反射率は遮熱塗料のJIS化に伴い近赤外線領域波長範囲(780~2500mm)で測定した数値です。 ※商品カラーは印刷インキの関係で、実際の色とは異なります。



製品ラインナップ。 施工仕様詳細は「取扱説明書」ご覧下さい

アドグリーンコート®の作業工程は、下塗り1回・上塗り2回の計3工程です。



主材:アドグリーンコート®(水性/アクリルシリコン樹脂) 荷姿: 14kg 塗布量: 0.2kg/㎡ (上塗り2回) <無希釈> ※濃厚色 α の塗布量: 0.15kg/㎡ (上塗り2回) <無希釈> 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:3時間以上(23℃)

水系



金属系の下地材:アドマイルドコート(弱溶剤エポキシ樹脂) 荷姿:16kg 塗布量:0.12~0.16kg/㎡(塗布回数:1回) <無希釈> 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:3時間以上(23℃)

※素地が鉄鋼面・ステンレス面の場合は3時間以上、 トタン、カラートタン、アルミニウム板の場合は16時間以上

溶剤



金属系の下地材:アドプラコート(中強剤エポキシ樹脂) 荷姿:15kg 塗布量:0.12~0.16kg/㎡(塗布回数:1回) <無希釈> 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:3時間以上(23℃)

※塩舎環境の場合は、アドプラコートを塗布して下さい。 ※素地が鉄鋼面・ステンレス面の場合は3時間以上、 トタン、カラートタン、アルミニウム板の場合は16時間以上

溶剤



非金属系の下地材:アドパーミエイト(ナノ・カチオン系高浸透形エポキシ変性エマルション) 荷姿:14kg 塗布量:0.10~0.17kg/㎡(塗布回数:1回)<無希釈> 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:3時間以上(23℃)



非金属系の下地材:アドウォール (特殊ウレタン変性アクリルエマルシェン) 荷姿:16kg 塗布量:0.10~0.12kg/㎡(塗布回数:1回) <無希釈> 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:3時間以上(23℃)

水系



石綿スレート専用下地材:アドソリッド(水系無機シーラー) 荷姿:18kg 塗布量:0.10~0.17kg/m 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:2時間以上(23℃)

水系



防水層専用下地材:アドアスファルトシーラー(溶剤系湿気硬化型ウレタンプライマー) 荷姿:16kg 塗布量:0.10~0.20kg/m 塗装方法:ハケ、ローラー、エアレス 乾燥時間:1時間以上(23℃)

溶剤

NCK 日本中央研究所株式会社

URL http://www.nck-inc.com

お問い合せ先



一般社団法人日本工コ協会 www.nihoneco.org

TEL 029-846-1555 FAX 029-846-1557

E-MAIL info@nihoneco.org

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 3-8-10



場

屋根・壁を遮熱対策!

建物全体のクールダウンを提案します。

屋根・壁面を トータル遮熱対策!

L場·倉庫事例





屋根で夏場の暑さが厳しく、工場内は機械や 人の熱が充満していた。「アドグリーンコート®」で屋 根・壁・窓を遮熱対策!職場環境も向上し、屋根の表 面温度は-17℃となり、CO2削減、経費削減、作業 効率UPと多くのメリットで環境に貢献。

自動車道IC施設



ノーラーパネル部

熱赤外線撮影結果(電気室·防災施設)

IC施設に「アドグリー ンコートのを塗装。 太陽光パネルとの 併用で相乗効果を

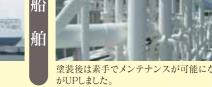
夏場は熱でエネル ギー発電量が低下 するソーラーパネ ルも設置場所自体 を涼しくする事で発

通信基地局

「アドグリーンコート®」塗布後、社内で 効果検証を実施。外気温25℃を超え ると遮熱効果があり、20℃を下回ると 保温効果ありと報告された。塗装前は 冬16℃、夏26℃と設定を変える必要 があったが、塗布後は温度制御を一定 に出来、年間を通じ空調機電気使用 量の削減効果に繋がった。











外気温が30℃を超えると、コロニアル屋根の表 面温度は塗布前と塗布後で約10℃以上の差が 出る。室内温度を1℃下げると電気代を10%削 減できる為、家庭での遮熱塗装はコスト削減によ る省エネ効果が大きい。

区民センター/屋上塗装



公共施設にも「アドグリーンコート®」が採用され ている。東京23区で既に11区が遮熱塗料助成 事業を推奨し高反射率塗装への助成金が設け

海外でも



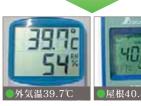
MING DIH GROUP CORPORATION



包材物流倉庫(川崎)







7/4塗装前、外気温32.5℃で計測 した屋根表面温度は52℃迄上昇。 7/21塗装後、この夏最高気温39.7 ℃で計測した屋根の表面温度が 40.8℃に。猛暑の中、「裸足で屋根 に上っても平気です」と喜ばれました。 勿論倉庫内も涼しくなった。

弱冷房で夏を涼しく

塗るだけで節電!!

《修繕費予算でCO2削減! 安価に施工可能!》

建物全体をクールダウン!

<屋根・壁の遮熱対策>

※弱冷房を可能とし、電気使用量が削減できます。 涼しく働きやすい職場環境が低コストで実現!

セラミックを採用

遮熱塗料と断熱系塗料の違い

遮熱塗料 / Idgreencoat。

原料にアドマファインを採用 (粒子径0.5μの真球無孔質セラミック)

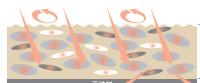
原料に中空バルーンシリカを採用 (粒子径20~300µの多孔質セラミック)

一般の断熱系塗料

✓Idgreencoat₀



熱源の殆どを遮蔽し、透過熱を排熱する





「アドグリーンコート®」は日本中央研究所株式会社と株式会社アドマテックス(※トヨタ 自動車株式会社ベンチャー1号企業)が共同で研究をし、アドマテックスの特許素材 アドマファイン(特殊セラミックス)の機能性を建築塗料に応用して開発された国際



「アドグリーンコート®」は環境塗料として様々な実証、認定がされています。









東京都中小企業振興公 援対象商品 に登録